見つけよう！今、元気なムラの取組

ディスカバー農山漁村（むら）の宝

ディスカバー農山漁村（むら）の宝
観光振興に注力する4地区紹介

「強い農林水産業」「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより、地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国に発信する内閣官房および農林水産省共催の「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」。昨年（第3回選定）は、応募769地区の中から30地区が選定され、12月2日にグランプリなどの各賞が決定した。

本紙では、グランプリなどの受賞地域、観光分野に注力している選定地区について紹介している。今週号では、グリーン・ツーリズムなどで国内外の旅行者の受け入れに成果を上げている4地区の取り組みを紹介する。

NPO法人 安心院町グリーンツーリズム研究会

農村民泊の「発祥の地」
受け入れ家庭の所得増

農村民泊で教育旅行を受け入れ

受け入れた台湾旅行者との別れの様子

全国に先駆けて組織的に農村民泊を推進し、グリーン・ツーリズム発祥の地と呼ばれる安心院町（大分県宇佐市）。農村民泊の受け入れ家庭は60軒に上り、年間の訪問者数は外国人を含めて延べ1万人に達している。安心院町グリーンツーリズム研究会がその中核組織で、情報発信や受け入れ、人材育成などに継続的に取り組んでいる。

国営の開拓パイロット事業を経て西日本有数のブドウの産地に成長したが、農家の高齢化や後継者不足に伴い耕作地が減少。地域を活性化させようと、都市と農村の交流拡大を目指す「安心院町アグリツーリズム研究会」が1993年に発足した。農家以外の多様な関係者が活動に参加するようになり、1996年に現在の組織となった。

農作業や料理、食事を通して農村のあるがままの暮らしを体験してもらう農村民泊のスタイルを確立。大分県による旅館業法、食品衛生法に関わる規制緩和「グリーンツーリズム通知」の発令（2002年）などを受けて取り組みが加速した。

当初8軒でスタートした受け入れ家庭は60軒に増え、教育旅行や視察研修、一般旅行者の受け入れが拡大した。外国人の農村民泊も2015年には約2千人となり、この5年間で約2倍に増えた。受け入れ家庭の年間売り上げは平均約120万円、多い家庭では300万円を超えるなど所得が向上。食材の調達、土産品の販売など、地域経済への波及効果も大きい。

地域の人材育成では、グリーン・ツーリズムの本場、ドイツなどの先進的な農村に学ぶ欧州研修旅行をこれまでに15回開催した。受け入れの質の向上を目指す農村民泊の実践者向けの研修会は年5回実施している。

一般社団法人 信州いいやま観光局

着地型旅行や外客誘致
新組織で推進態勢強化

森林セラピーの一つ、ヨガ体験

長野県飯山市は、着地型観光の先進地域として知られる。2010年4月には北陸新幹線・飯山駅開業（15年3月）というチャンスを最大限に生かすため、飯山市観光協会と飯山市振興公社を統合し、一般社団法人信州いいやま観光局を発足させた。「グリーン・ツーリズムを核とした日本版DMOのトップランナー」を目指している。

同観光局は、飯山市の観光に関するワンストップの窓口として、総合的なブランディング、観光ルートの提案などを担い、旅行会社や旅行者に対応している。地元の多様な関係者との連携を強化したほか、新潟県の自治体を含む周辺9市町村での広域周遊観光も推進している。

着地型旅行商品は「飯山旅々。」のブランドでグリーン・ツーリズムを中心に常時約50種のプランを展開。ウェブサイトに申し込みから決済までが可能なシステムを構築している。2015年の利用者数は564人で5年間で約3倍に増えた。

かまくらの中で鍋料理を楽しむ「レストランかまくら村」などの人気商品も生まれた。また、同観光局のスタッフの7割は女性で、豊かなブナの森を舞台にした森林セラピー体験の一つ、ヨガツアーなどの商品造成や販売には女性の視点が生かされ、参加者の好評を得ている。

外国人が温井集落のわら細工を体験

外国人の受け入れ数は2011年が171人だったが、2015年には837人に。旅行会社経由の受け入れに加え、独自に国内外の訪日旅行商談会に参加し誘客に努めている。トレッキングコース「信越トレイル」のツアーをオーストラリアの旅行会社に実施してもらうことに成功。地元の冬の手仕事、わら細工を外国人に体験してもらうツアーなども実施している。

※DMO＝Destination Management/Marketing Organization

農水省

「農泊」推進、500地域創出へ

農林水産省は、日本ならではの伝統的な生活体験や農山漁村地域の人々との交流を楽しむ農山漁村滞在型旅行を「農泊」と呼称し、来年度から農泊に意欲のある地域を重点的に支援する方針だ。来年度予算案には新規で50億円を計上。2020年度までに「農泊地域」500カ所の創出を目指す。

農泊は農山漁村での民泊、民宿だけでなく、既存の旅館・ホテル、改修した古民家などを含め、旅行者のニーズに合った宿泊手段により、農山漁村の産業や文化などを生かした体験・交流のコンテンツを楽しむ滞在型旅行を意味する。訪日外国人を含む旅行者を呼び込み、農山漁村の所得向上につなげるため、農泊をビジネスとして持続的に実施できる地域の創出を後押しする。農水省では観光庁などと連携し、組織・人材の育成、観光コンテンツの充実、古民家改修や体験施設整備、国内外へのプロモーションなど、ハード、ソフトの取り組みを一体的に支援する。

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」の選定地区から農泊地域が誕生することも期待される。旅行市場の拡大につながる農泊の推進には観光業界の注目も集まりそうだ。

NPO法人 美しい村・鶴居村観光協会

長期滞在型観光で成果
フットパスや酪農体験

草原、林道に設置されたフットパスの散策

長期滞在型観光モニターツアーに参加した外国人との交流

タンチョウ、湿原、酪農などの地域資源を有する北海道鶴居村。美しい村・鶴居村観光協会は「2600人の小さな村で暮らすような旅」をテーマに、長期滞在型観光の確立に取り組み、外国人を含む旅行者の受け入れに成果を上げている。

2012年10月に観光協会をNPO法人化して推進態勢を強化。5連泊以上する長期滞在型観光ツアーを開始した。外国人を含めた参加者数は2011年には12人だったが、2015年には68人に上った。村の観光入込数も近年は増加傾向で、2015年は約19万人となった。

長期滞在型観光を可能にするのは、牧歌的な風景や酪農、食文化などを生かした体験プログラム、そして村人との交流だ。

2013年から草原地帯や林道にフットパスコースを設定して散策を楽しめるようにし、昨年は、食と交流をテーマにした市街地を中心としたコースも新設した。このほかに酪農の手伝い、タンチョウの観察、チーズづくりなど、地域資源を生かした体験・交流型のプログラムを企画、提供している。

酪農の〝応援団〟としての観光地づくりも重視。村内のグリーン・ツーリズム団体との連携によるファームイン宿泊や農業体験の商品企画を推進し、チーズなどの特産品の販売を通じた観光PRも行っている。

成果を上げてきた背景には、NPO法人化などを契機とした多様なグループとの連携強化がある。チーズ・ハーブづくりなどを楽しむ女性グループ、都市農村交流を実践する酪農家、特産品による地域活性化を目指す商工業者の青年グループなど、多様な住民たちが活動に参加し、チームワークを発揮して地域づくりを推進している。

ロハス越前

子供対象ツアーに実績
インバウンド機運上昇

台湾の高校生を農家民宿で受け入れ

東京の子供たちが紙すきを体験

福井県越前市のロハス越前は、地域の農業、自然、食、伝統産業などを生かした体験プログラムを提供し、農家民宿を基本に都市農村交流に取り組んでいる。一般客や都市部の子供たちなどを対象にした体験ツアーを企画。教育旅行の誘致にも力を入れ始め、台湾からの教育旅行を受け入れたことでインバウンドへの機運も高まっている。

2003年度の田んぼオーナー制の試行を契機に、農業・自然体験をはじめ、和紙、漆器、打ち刃物、織物、焼き物などの伝統産業の体験を提供し、農家に宿泊してもらうグリーン・ツーリズムの取り組みを開始した。

家族やグループなどの個人客を中心に受け入れているが、旅行会社と連携した田舎暮らしツアー、東京都港区との共催で港区の子供を受け入れる交流ツアーなども行ってきた。2015年度から中京・関西方面の子供たちを受け入れる交流ツアーなども実施。2015年の子供たちのツアー参加者は386人、5年間で約3倍に増加した。

福井県で広域的にエコ・グリーン・ツーリズムに取り組むネットワークに設置された教育旅行プロジェクトに参加するなど、2014年からは教育旅行の誘致、受け入れへの取り組みを強化している。

2016年2月には、福井県の観光連盟の紹介で、台湾の高校生37人を農家民宿で受け入れた。台湾の高校生のマナーの良さ、体験などへの熱心な態度に感銘を受けた農家が多く、訪日教育旅行の受け入れへの積極的な姿勢も芽生えた。同年7月には、日本国際交流センターの招へい事業で台湾の大学生の農家民宿も2泊3日で受け入れている。

誘客促進の起爆剤！地元の魅力をPR！

あなたの街のハロートラベルつくりませんか

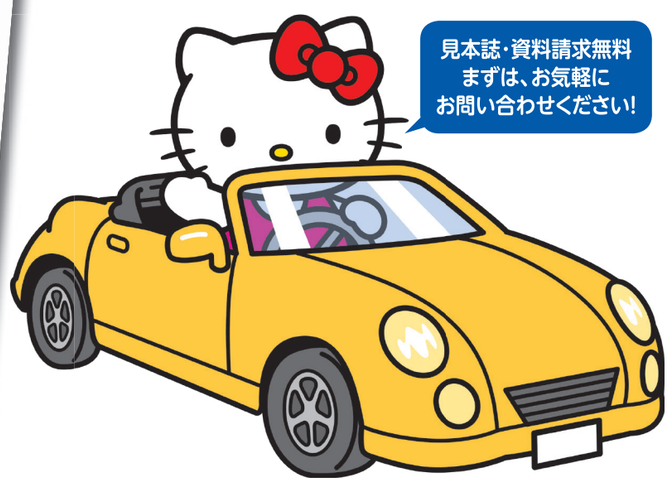
ハローキティと地域のゆるキャラをコラボさせ
キャラの活性化・育成支援も可能です。

↑原寸サイズ　●タテ148mm×ヨコ102mmのパスポートサイズ

ハロートラベルの特徴
◆ハローキティの表紙で抜群のアイキャッチ効果！
まず冊子を手に取ってもらうことが第一！
◆便利なポケットサイズ♪小さなバッグに入れても
持ち運びできるので保存性も上がります。
◆効果的な配布ポイントで観光客を誘致します♪
◆見やすいカテゴリー別カタログとクーポンや
スタンプラリーをつけることにより観光客周遊を促進！

利用観光客の声
◆キティちゃんの表紙が目に飛び込んできて
思わず手に取ってしまいました。
◆コンパクトサイズで持ち運びもラクラク♪
ちょうどいい大きさだと思います。
◆旅先でどこに行ったらいいか迷った時に
たいへん参考になりました。
クーポンが付いてるのもお得で嬉しい。

各自治体様のご要望やコンセプトにより合わせ、メリットや効果のある媒体の構築と運用をご提供させていただきます。ご予算等もご相談に応じます。市町村・都道府県・広域観光圏まで対応致します。


見本誌・資料請求無料
まずは、お気軽に
お問い合わせください！

●発行／観光経済新聞社　●お問合せ・企画制作／株式会社 元裕社 TEL 03-5623-6811　ハロートラベルは商標登録済　©1976, 2016 SANRIO CO., LTD. APPROVAL No. G552413